

クマへの備えを忘れずに

クマは基本的に臆病な動物です。それでも、驚いたときや、子グマを守ろうとするときには攻撃的になることがあります。

全国では、毎年クマによる人身事故が報告されています。今年は山にエサが豊富で

人里に降りてくるクマは多くないといわれていますが、油断は禁物です。

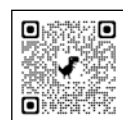
秋はクマが冬眠前にエサを求めて活発になる時期ですので「私の地区は大丈夫」ではなく、日頃から意識をして対策をお願いします。



問 農林課 ☎88-8121

クマを人の生活圏に誘引しないために…

柿の木などの実のなる木の伐採事業



詳細はこちら

勝山市では、クマを人の生活圏に誘引しないよう柿の木などの実のなる木（獣害支障樹木）について、2種類の伐採事業を実施しています。

事業1 獣害支障樹木伐採事業（市が伐採等を実施）

個人が所有している柿の木等の実のなる木を市が伐採、搬出を実施します。（個人負担なし）

※伐採時期などは希望に沿えません

事業2 獣害支障樹木伐採奨励金事業（伐採等を実施した個人に奨励金を交付）

各個人が柿の木などの実のなる木を伐採、処分する際、1本当たり5,000円の奨励金を交付します。

※対象となる木は、樹高150cm以上の柿の木などの実のなる樹種に限ります。申請の際に伐採前後の写真が必要となります。忘れずに準備をお願いします。

草刈機の貸出もあります

クマの潜み場となる草やぶの刈り払いをする際にご活用ください。

※貸出料は無料ですが、燃料費などの経費は使用者負担



今日からできる遭わない・引き寄せない 4つの習慣

外出時①

音を出しながら歩く

鈴、笛、ラジオなどを鳴らすか、大きめの声で話しながら行動する



外出時②

見通しの悪い時間・場所はさける

早朝・夕方や見通しの悪い林などを避け、クマの足跡・フンを見たらすぐに離れる

家のまわり①

実る果樹は早めに収穫・伐採

カキ・クリなどクマを引き寄せる実は早めに収穫するか伐採する



家のまわり②

家のまわりにエサになるものを放置しない

田んぼや畑に野菜くずを放置したり、家のまわりに生ごみなどを置かない
※機械油やペンキの臭いも誘引します。ご注意ください



もし遭遇してしまったら

騒がず、ゆっくり後ずさり

背中を見せて走って逃げない。子グマでも絶対に近づかない

興奮させない

大声を出したり、刺激するような動きをしない



攻撃されたら急所を守る

地面にうつ伏せ、両手やリュックで首の後ろと頭をガードする

クマ出沒に備え、連携強化

勝山市では、クマが市街地などに出沒した際に迅速に対応できるよう関係機関と合同で訓練を実施しています。

8月21日には、こども園などの福祉施設周辺にクマが出沒し、緊急銃猟で対応するという想定で机上訓練を実施しました。訓練には警察・猟友会に加え、各施設の担当者にも参加していただき、避難方法などの安全確保について検討しました。



サーマルカメラ搭載ドローンでクマを迅速に発見

草やぶや建物の中など、クマを目視で確認しにくい場所での搜索に活用するため、勝山市では熱を捉えることができるサーマルカメラを搭載したドローンを導入しました。

緊急銃猟では、クマをいち早く発見し、市民の安全を確保することが最優先です。

今後はドローンを活用した搜索も含めた訓練を重ね、緊急時に安全かつ迅速に対応できる体制づくりを進めていきます。



廣田主事

5月に越前市で行われた訓練を視察した際、草やぶに隠れたクマ役の人をサーマル映像ではっきり確認でき、その効果を実感しました。勝山市でもドローンを有効活用して行きます。

ご自身を守るために
ご登録ください

緊急メールの
登録はこちら



LINEの登録は
こちら

クマ情報を受け取るためには、
「お知らせ受信設定」が必要です。